

予算決算特別委員会
平成31年度当初予算
所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	観光課	P	3
	温泉課	P	9
	文化国際課	P	12
	(仮称)ラグビーワールド カップ2019推進室 (RWC2019推進室)	P	16

1 所管予算案総括表

観光戦略部

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	増減額
観光課	535,699	620,171	▲ 84,472
温泉課	401,004	445,889	▲ 44,885
文化国際課	82,992	164,566	▲ 81,574
RWC2019推進室	233,436	0	233,436

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	増減額
			0
			0

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
別府ONSENアカデミア開催事業 別府ONSENアカデミアに要する経費	10,000 観光課	過去3年間の温泉会議や分科会等で培われたエビデンスを継承・発展させることを目的として、別府ONSENアカデミアを開催します。
観光情報推進事業 観光情報推進に要する経費	35,392 観光課	別府駅観光案内所や鉄輪地区観光案内所の運営に対する助成を行い、観光情報を積極的に発信するとともに、外国人観光客の受入態勢強化・整備に取り組みます。
インバウンド・国内客誘致推進事業 観光客誘致・受入に要する経費	43,791 観光課	外国人観光客の誘致促進のため、インバウンド版公式HP「ENJOY ONSEN」による情報発信、WEBプロモーション、国際観光展への出展、現地旅行エージェントへのセールス活動や台湾プロモーションなどを展開するとともに、多言語対応した観光情報サイト「極楽地獄別府」の運営や大都市圏における国内誘客活動を展開します。
BEPPOオリジナルファンゾーン事業 観光客誘致・受入に要する経費	34,192 観光課	ラグビーワールドカップ開催期間中に、別府公園内に出発前ファンゾーン、スパビーチとテルマスに非公式ファンゾーンなどを設置し、大会を盛り上げるとともにSNS等による観光都市別府の情報発信を図ります。

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
入湯税超過課税分活用事業 (観光部門) 入湯税超過課税の使途に要する経費	98,043 観光課	駅前情報発信C a f éの運営や別府版D M O機能強化をはじめとした、観光客に対する①ストレスフリー、②安全安心、③魅力づくり、④受入体制充実に資する施策を実施します。
入湯税超過課税分活用事業 (温泉部門) 入湯税超過課税の使途に要する経費	59,472 温泉課	温泉資源量調査や「せーので測ろう！別府市全域温泉一斉調査」など、温泉資源の保護・確保に資する施策を実施します。
外国人留学生地域活動等助成事業 外国人留学生に要する経費	1,945 文化国際課	市民と留学生の交流機会を創出し、本市の国際化を促進するため、地域活動に積極的な留学生の活動を支援します。
多文化共生事業 多文化共生に要する経費	13,469 文化国際課	国際理解教室、国際交流教室等多文化共生に関する事業の開催や国際交流員（C I R）の配置により、日本人と外国人との相互理解を深め、地域の活性化や住みよいまちづくりを推進します。
おおいたA S E A N交流促進事業 おおいたA S E A N交流促進に要する経費	2,640 文化国際課	A S E A Nとの交流機運の醸成に向けたシンポジウムの開催や国際交流団体などと連携したホームビジットの実施などA S E A Nとの交流推進事業を実施します。
学生大同窓会開催事業 学生大同窓会に要する経費	10,100 文化国際課	市内の大学を卒業し、国内外で活躍する卒業生や在校生を主体とした大同窓会を開催します。また、帰国留学生ネットワークの構築事業を実施します。
別府現代芸術フェスティバル開催支援事業 文化振興に要する経費	20,000 文化国際課	「混浴温泉世界」を継続・発展させるため、別府市現代芸術フェスティバルの開催を支援します。
ラグビーワールドカップ2019開催等事業 国際スポーツ大会事前キャンプ等の誘致に要する経費	233,436 RWC 2019 推進室	ラグビーワールドカップ2019日本大会の開催にあたり、公認チームキャンプ地として必要な施設の整備や市民の機運醸成などを行います。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技会に向け、参加国のキャンプ誘致と事前キャンプの実施に取り組みます。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	01	0433	観光総務に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,649						7,649

【事業の目的】

各事業を執行する上での総務的な経費を計上し、観光担当課としての運営の基盤を確保します。

【事業概要】

観光課の事業全般を運営する上で、必要な消耗品の購入及び観光担当課として出席すべき総務的な会議へ出席します。

また、別府観光の現状を把握し、今後の企画運営に役立てるため、宿泊客を対象に調査等を実施するほか、「入湯税超過課税分の使途に関する審議会」の委員へ旅費と報酬を支給します。

【実績等】

平成26年度	決算額	381,884円
平成27年度	決算額	362,790円
平成28年度	決算額	391,951円
平成29年度	決算額	408,412円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	01	1319	別府ONSENアカデミアに要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000					10,000	

【事業の目的】

平成28年度から平成30年度まで継続開催してきた「別府ONSENアカデミア」で培われたエビデンスを継承・発展させる内容で実施します。

【事業実績】

平成28年度 予算額 37,000千円

- 平成28年11月5日～26日を「別府ONSENアカデミア月間」と位置づけ、2日間のシンポジウムを核に各種関連イベントを実施しました。

平成29年度 予算額 15,000千円

- 平成29年11月25日～26日の2日間シンポジウムを実施し、バース市前市長の記念講演や3つの分科会のほか、全国温泉地首長による温泉会議などを行いました。

平成30年度 予算額 5,000千円

- 平成30年11月10日、温泉資源保護に関するシンポジウムやバスクリンの研究発表のほか、3つの講演会などを1日間で開催しました。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	02	0436	観光情報推進に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
35,392					35,392	
<p>【事業の目的】 別府市の観光情報をマスメディアなどの各種媒体を活用し、積極的に国内外に情報発信することにより、観光客の誘客を図るとともに、観光案内所や観光パンフレット、観光案内板の整備など受入態勢の充実を図ります。</p> <p>【事業内容】 ①観光パンフレット作成 2,904千円 観光宣伝時や各観光案内所等で使用する観光パンフレットを印刷します。 ②広告宣伝事業 8,126千円 別府市のPRやイメージアップのための広告等について、様々な媒体を活用して展開します。 ③観光案内所等運営事業 19,651千円 JR別府駅構内・地獄蒸し工房鉄輪内の市内2か所の観光案内所の運営委託や補助事業を実施し、観光客のおもてなしや案内態勢を充実します。</p> <p>【実績等】 平成26年度 決算額 36,840,467円 平成27年度 決算額 35,997,683円 平成28年度 決算額 34,543,392円 平成29年度 決算額 37,944,847円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	02	0437	観光客誘致・受入に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
194,315			11,397			182,918
<p>【事業の目的】 日本全国各地及び海外への観光宣伝、各種イベントの開催等を官民一体となって積極的に取り組むことにより、観光客を誘致することを目的とします。</p> <p>【事業概要・実施方法等】 ・別府八湯温泉まつり事業 15,237千円 扇山火まつり、八十八湯の温泉無料開放、湯けむり総パレード、神輿の祭典、湯ぶっかけまつり、井フェスべっぷ駅市場、仁輪加隊巡行、べっぷフロマラソンなど別府市民総参加のまつりを目標に掲げ開催を予定しています。 ・誘客推進事業 43,791千円 外国人観光客の誘致のため、インバウンド版公式HP「ENJOY ONSEN」による情報発信、WEBプロモーション、国際観光展への出展、現地旅行エージェントへのセールス活動や台湾プロモーション等を展開するとともに、多言語対応した観光情報サイト「極楽地獄別府」の運営や大都市圏における国内誘客活動を展開します。 ・BEPPOオリジナルファンゾーン事業 34,192千円 ラグビーワールドカップ開催期間中に、別府公園内に出発前ファンゾーン、スパビーチとテルマスに非公式ファンゾーン等を設置し、大会を盛り上げるとともに、SNS等による観光都市別府の情報発信を図ります。</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	02	1320	入湯税超過課税の使途に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
98,043			1,671		96,372	
<p>【事業の目的】 入湯税超過課税分の貴重な財源によって温泉の保護に関する事業を行いつつ、本市の基幹産業である観光を推進することにより市全体が潤い、さらに市財政が潤うことによって、入湯税を納めていただいた方への還元だけでなく市民の福祉の増進が図られるといった好循環が作りだされ、それが次世代へ引き継がれていく事業を実施することを目的とします。</p> <p>【事業概要】 入湯税の超過課税による財源の使途の方向性について、平成29年度、平成30年度にかけて開催された「別府のみらい検討会議」において示された①温泉資源の保護、確保、②観光客の快適性確保、③観光客の安全・安心の確保、④観光客を増加させるための事業推進、⑤観光客の受入体制の充実の“5本の柱”に基づく事業を実施します。</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	03	0655	湯けむり健康マラソン大会に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000						1,000
<p>【事業の目的】 マラソンを通じて、県内外の多くの方々に奥別府の素晴らしさを紹介することで別府市の観光浮揚を図るとともに、別府市民並びに観光客の健康づくりの場を提供することを目的とします。</p> <p>【事業概要】 ・別府湯けむり健康マラソン大会は、昭和63年から毎年行われており、県内外から多くの参加者を迎えています。その別府湯けむり健康マラソン大会実行委員会に対する大会運営費の一部補助を行います。</p> <p>【実績等】 平成27年度 大会エントリー数 1,818人（内 市内：317人 市外：1,501人） 平成28年度 大会エントリー数 1,677人（内 市内：349人 市外：1,328人） 平成29年度 大会エントリー数 1,442人（内 市内：225人 市外：1,217人） 平成30年度 大会エントリー数 1,333人（内 市内：189人 市外：1,144人）</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	03	0896	スポーツイベント誘致に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,355						12,355

【事業の目的】

別府市内のスポーツ施設を活用したスポーツ観光を推進することにより、別府市の観光浮揚を図るとともに、別府市並びに市民スポーツの活性化を図ります。

【事業概要】

- 別府市の充実したスポーツ施設と宿泊施設、温泉施設を活かして、別府市内に宿泊を伴うプロや実業団、学生等の各種スポーツ大会やキャンプ等を誘致するため、東京・大阪など全国各地に誘致活動を積極的に展開します。また、所定の要件を満たした大会・キャンプ等の主催スポーツ団体には、スポーツ大会等開催補助金を交付します。

【実績等】

平成26年度	スポーツ大会等開催補助金交付実績額	13,500,000円	(対象者数：32,106人)
平成27年度	スポーツ大会等開催補助金交付実績額	9,975,000円	(対象者数：22,909人)
平成28年度	スポーツ大会等開催補助金交付実績額	12,375,000円	(対象者数：27,805人)
平成29年度	スポーツ大会等開催補助金交付実績額	14,400,000円	(対象者数：32,691人)

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	04	0441	市民ホールに要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
151,067					30,075	120,992

【事業の目的】

国際・国内間地域間の相互理解の増進並びに宿泊観光客の増加等による地域経済の活性化及び芸術文化の向上を目的とします。

【事業概要】

- コンベンション大会誘致助成事業 30,000千円
ビーコンプラザの催事開催状況が好調であるため、引き続き、別府国際コンベンションセンター B-Con Plazaにおけるコンベンション大会開催にかかる会場使用料を助成することにより、国際会議や各種団体の全国・九州大会等の誘致し、コンベンションの振興と宿泊客の増加を図ります。
- 市民ホール管理運営事業 61,909千円
平成18年4月1日から指定管理者制度を導入しています。
- 施設改修事業 51,533千円
市民ホール及び大分県との共用部分の施設・設備等について、維持補修を行います。

【実績等】

平成26年度決算額	141,292,338円
平成27年度決算額	160,525,770円
平成28年度決算額	122,015,429円
平成29年度決算額	179,277,184円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	02	01	0442	志高湖・神楽女湖管理に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,497						9,497

【事業の目的】

自然に親しむ憩いの場として、阿蘇くじゅう国立公園内に位置する志高湖野営場及び神楽女湖を奥別府観光の核として充実を図り、別府市の観光振興に結びつけることを目的とします。

【事業内容】

- 志高湖野営場・神楽女湖運営事業 8,485千円
志高湖野営場の管理運営については、指定管理者制度を活用し、引き続き運営します。神楽女湖の運営については、観光課で行いますが、菖蒲畑及び花しょうぶの管理は公園緑地課が担当しています。
- 施設維持管理事業 800千円
自然災害や経年劣化等により、施設の復旧作業や補修工事等の必要性が生じた場合に補修工事等の対応を行います。

【実績等】

平成26年度	志高湖来場者数	153,647人	神楽女湖来場者数	39,116人
平成27年度	志高湖来場者数	190,352人	神楽女湖来場者数	31,613人
平成28年度	志高湖来場者数	142,627人	神楽女湖来場者数	19,368人
平成29年度	志高湖来場者数	172,714人	神楽女湖来場者数	28,684人

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	02	01	0448	観光施設管理に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,181					4	15,177

【事業の目的】

別府市内の観光課所管施設の維持管理を行うことにより、観光客や市民が安全かつ快適に利用できる状況を維持することを目的とします。

【事業概要】

- 観光課所管施設の維持管理業務を行います。
- 主な管理施設は、湯けむり展望台、十文字原展望台、関の江海水浴場、JR別府駅前手湯モニュメント、由布川峡谷などです。

【実施方法等】

各施設の運営に係る消耗品の購入費や光熱水費、清掃業務委託料、維持補修工事費等を支出します。

【実績等】

平成26年度決算額	13,228,045円
平成27年度決算額	13,930,680円
平成28年度決算額	14,343,158円
平成29年度決算額	15,568,035円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	02	01	1093	地獄蒸し工房鉄輪管理運営に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,200						1,200

【事業の目的】

地獄蒸し工房鉄輪を鉄輪地域の観光拠点施設として運営することにより、鉄輪地区の地域活性化や別府市全体の観光振興につなげることを目的とします。

【事業概要】

温泉蒸気を利用した料理方法の体験を通じ、市民相互又は市民と観光客等の交流促進を図りながら、地獄蒸し工房鉄輪の管理・運営を行います。

【実施方法等】

地獄蒸し工房鉄輪の管理形態については、平成30年4月1日からは指定管理者制度を導入し運営しています。

【実績等】

平成23年度	地獄蒸し釜使用人数	76,044人
平成24年度	地獄蒸し釜使用人数	97,327人
平成25年度	地獄蒸し釜使用人数	97,651人
平成26年度	地獄蒸し釜使用人数	102,581人
平成27年度	地獄蒸し釜使用人数	113,712人
平成28年度	地獄蒸し釜使用人数	93,393人
平成29年度	地獄蒸し釜使用人数	93,679人

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1012	温泉事務に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,610						18,610

【事業目的】

別府市が行う市営温泉や給湯などに関する事業の事務を行います。
また、各温泉協会や研究会に出席し、温泉に関する情報収集等を行います。

【事業概要】

市営温泉や市有区営温泉等への給湯のため、民間泉源から必要湯量を受湯します。
・温泉受湯料 12,568千円

鉄輪むし湯で使用する石菖栽培の委託を行います。
・栽培用地借上料及び栽培管理委託料 2,350千円

温泉利用の情報収集等のため、大分県温泉調査研究会、日本温泉協会、国民保養温泉地協議会等へ加入し、総会及び研究会へ出席します。
・各協会負担金及び出席負担金 517千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1013	市営温泉に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
192,746					92,714	100,032

【事業目的】

市内17ヶ所の市営温泉を清潔で衛生的な公衆浴場として維持管理します。
各市営温泉は地域の特性を考慮しながら、市民や観光客のコミュニティの場として、地域に密着した施設を目指します。

【事業概要】（平成29年度主な市営温泉の管理経費）

施設・グループ	指定管理料	施設名	H29年度入浴者数		
			有料	無料	合計
竹瓦温泉グループ	-	竹瓦温泉	114,993	22,826	137,819
		別府海浜砂湯	56,803	73	56,876
不老泉グループ	49,322	不老泉	120,734	79,256	199,990
		田の湯温泉	33,343	30,563	63,906
		海門寺温泉	67,642	42,908	110,550
		永石温泉	29,074	26,854	55,928
鉄輪むし湯	1,400	鉄輪むし湯	30,749	427	31,176
柴石温泉グループ	27,435	柴石温泉	69,038	45,590	114,628
		浜田温泉	67,114	30,094	97,208
		亀陽泉	73,049	47,412	120,461
堀田温泉	20,667	堀田温泉	102,667	85,579	188,246
北浜温泉	32,700	北浜温泉	33,237	4,789	38,026
湯都ピア浜脇	45,009	多目的温泉	71,249	1,036	72,285
		浜脇温泉	103,181	55,861	159,042
合計	176,533		972,873	473,268	1,446,141

※平成31年度より、北浜温泉と竹瓦温泉が1つのグループになる

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1014	温泉総合管理に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
46,425						46,425
【事業目的】 市営温泉や市有区営温泉等へ給湯している泉源等施設設備の監視を行っている、中央監視装置の維持管理を行い、安定的な温泉供給に努めます。						
【事業概要】 市有16泉源施設の電気料や直営温泉施設の電気及び水道料等を支払います。 <ul style="list-style-type: none"> ・泉源施設等光熱水費 41,716千円 各泉源施設の監視を行っている中央監視システムの保守点検業務を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・温泉中央監視装置保守点検等委託料 3,765千円 						
【実績等】 給湯管総延長 約46km 給湯箇所 73施設 給湯量(1日) 約3,310kl						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1015	共同温泉に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,631					3,318	313

【事業目的】
 地域に密着し、地域住民間の大切なコミュニティの場である共同温泉を支援するため、施設の改修や泉源掘削等の費用に対する貸付金や補助金を交付し、施設改善や環境整備を促進します。

【事業概要】

貸付金制度（予算額：4施設、1,798千円）

区分	貸付金	利子	償還方法
市有区営温泉	工事費の50%以内 (限度額6,000千円)	無利子	6ヶ月据置、 15年以内の 元利均等
区有区営温泉		年1%	
組合営温泉			

補助金制度（予算額：4施設、1,798千円）

対象：貸付を受けた市有区営温泉

限度額：1,000千円（貸付額が1,000千円以内の場合は、貸付金と同額）

【実績等】

平成27年度 貸付金5,442千円（市有区営温泉7施設）
 補助金4,492千円（市有区営温泉7施設）
 平成28年度 貸付金9,984千円（市有区営温泉12施設）
 補助金8,199千円（市有区営温泉12施設）
 平成29年度 貸付金 598千円（市有区営温泉2施設）
 補助金 598千円（市有区営温泉2施設）

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1321	入湯税超過課税の使途に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
59,472					59,472	
<p>【事業目的】 入湯税超過課税に伴う歳入により、別府温泉郷の温泉資源保護や、共同温泉文化の保存及び継承を図ります。</p> <p>【事業概要】 別府市内100地点にて温泉調査を行ないます。 ・手数料 2,640千円 共同温泉資料作成の調査委託を行います。 共同温泉調査委託料 1,000千円 温泉掘削地域規制変更に伴う温泉現況調査の負担金を県に支払います。 ・温泉掘削地域規制変更等調査負担金 53,458千円 市有区営温泉に対する補助金を交付します。 ・温泉建設等補助金 2,000千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	02	1016	温泉維持補修に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
80,120				3,600	19,260	57,260
<p>【事業目的】 市営温泉の設備改善や市有泉源及び給湯管の維持補修を行い、安全・安心に利用できる温泉施設の提供と温泉給湯の安定供給に努めます。</p> <p>【事業概要】 市有泉源のスケール抑制装置やポンプ等の保守点検を行います。 ・温泉設備保守点検等委託料 45,905千円 泉源等の維持補修等に係る測量設計及び給湯管のスケール除去等を行います。 ・温泉維持補修業務等委託料 3,406千円 その他、各温泉施設や泉源、給湯設備の維持補修を行います。 ・維持補修工事費 20,729千円</p> <p>【実績等】 平成27年度 98,911千円 平成28年度 104,540千円 平成29年度 94,770千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	0151	姉妹都市交流に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
83						83

【事業の目的】

姉妹都市・友好都市との文化・経済・スポーツ等幅広い分野にわたる交流の促進を図ります。

【事業概要】

姉妹都市・友好都市との交流事業 83千円
 姉妹都市、友好都市提携をしている都市との交流事業を行います。

【対象都市】

熱海市との間の姉妹都市提携、木浦市との姉妹都市提携（韓国）
 ボーモント市との姉妹都市提携（米国）
 烟台市との友好都市提携（中華人民共和国）
 ロトルア市との姉妹都市提携（ニュージーランド国）、バース市との姉妹都市提携（英国）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	0152	国際交流に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,573						7,573

【事業の目的】

国際観光都市にふさわしい都市づくりの促進を行います。

【事業概要】

国際交流事業 7,273千円
 国際交流都市提携をしている都市との交流や関係団体を通じて国際交流を行います。

海外留学奨励金事業 300千円

今後より一層の国際化を推進することを目的とし、諸外国に留学し、積極的に勉学に励み、留学先における交流を促進する市民に対し、奨励金の交付を行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	0840	外国人留学生に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,945						1,945

【事業の目的】

地域活動に積極的な外国人留学生の活動を支援することにより、地域の活性化や、留学生と地域社会とのつながり、持続可能な外国人留学生ネットワークの構築を目的とします。

【事業概要】

外国人留学生地域活動等助成金交付事業 1,800千円

外国人留学生の独自性、地域性に基づいた市民との交流活動等や別府市の国際化へ向けた活動など幅広い提案型地域活動を支援するために助成金を交付します。

【対象者】

市内大学に在学する3人以上の団体のうち、2分の1が外国人留学生であることが対象となります。

【実施方法等】

市内大学へ募集し、外国人留学生から応募のあった事業に対し、上限20万円の助成金を交付します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	1152	多文化共生に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,469						13,469

【事業の目的】

国際理解教室や市民との交流等多文化共生に関する事業を開催することにより、日本人住民と外国人住民の相互理解を深め、地域の活性化や住みよいまちづくりの実現を目的とします。

【事業概要】

多文化共生推進事業 8,715千円

多文化共生事業を（一社）別府インターナショナルプラザに運営委託し、市民の語学教室の充実や外国人の日本語教室の充実を図る「コミュニケーション支援事業」やキーパーソンの育成、市民と外国人の交流を促進する「多文化共生の地域づくり事業」を実施します。

国際理解教室事業 1,050千円

別府市内の小・中学校へ外国人留学生を派遣し、国籍や文化の違いを越えて相互理解を深め、国際力豊かな人材を育成します。

C I R事業 3,704千円

一般財団法人 自治体国際化協会（C L A I R）を通じて派遣される国際交流員（C I R）を特別職の地方公務員として任用することにより、外国語教育の充実、国際交流の発展、多文化共生事業の推進を図ります。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	1288	おおいたASEAN交流促進に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,640			778			1,862

【事業の目的】

日本語パートナーズ事業に係る研修拠点の設置を円滑に進めるため、大分県・別府市及び地元経済界等が国際交流基金やAPUと連携し、大分県ならではの効果的な事業を推進します。
このような取組を通じて、研修移転の効果を最大化するとともに、ASEANとの交流を推進します。

【事業概要】

おおいたASEAN交流推進事業 2,640千円
ASEANとの交流機運の醸成に向けたシンポジウム、留学生等を活用した語学支援、国際交流団体等と連携したホームビジットの実施、日本文化体験、教育・観光・商工業の施設見学、その他ASEANとの交流に関する事業を推進します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	1298	学生大同窓会に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,100			750			9,350

【事業の目的】

毎年、市内の大学を卒業する学生は約1,600人であり、多くの卒業生は別府を離れ生活している。そのため、1年に1度同窓会を開催し、別府市に帰ってくる場を設け、別府市の現状や課題を共有し、解決する場を設けます。

【事業概要】

学生大同窓会開催事業 10,100千円
別府を第2の故郷と慕う卒業生や現役学生、海外でビジネスを展開する関係者等が一堂に会し、別府市の現状や課題を共有するとともに、国際観光温泉文化都市別府の未来を語り合う同窓会を開催します。

【対象者】

別府の大学を卒業した学生及び関係者

【実施方法等】

大学や校友会、市民団体等で構成する実行委員会を設置し、大同窓会の内容を検討し実行委員会主導で大同窓会を開催します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
11	05	04	0942	文化振興に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
47,182						47,182

【事業の目的】

市民文化の向上・振興を図り、広く市民の芸術文化に対する意識の高揚を図ります。

【事業概要】

別府湯けむり文学事業 167千円

毎年「別府」を題材とした短歌、俳句、川柳の作品を募集し、年度末に優秀作の表彰を行います。

別府市美術展開催事業 315千円

市民の芸術文化の向上を図るため別府市美術展開催事業費の一部を補助します。

別府市民フィルハーモニア管弦楽団事業 1,500千円

管弦楽を通じて音楽文化の普及向上と市民の芸術文化の向上を図るため、別府市民フィルハーモニア管弦楽団事業費の一部を補助します。

別府アルゲリッチ音楽祭事業 22,400千円

本市の芸術文化の振興を図るため、別府アルゲリッチ音楽祭の運営費の一部を負担します。

文化活動育成事業 1,000千円

本市の文化活動の活性化を図り、文化の薫るまちづくりのために、市内で活動する文化団体に対し活動の支援をします。

別府現代芸術フェスティバル開催支援事業 20,000千円

現代芸術アートを通して情報発信事業や芸術振興事業、定住促進事業を実施します。特に、「in BEPPU」においては世界的に有名なアーティストを招致します。また、市民文化祭「別府アートマンス」を開催し、芸術文化をとおした観光客誘致を図ります。

音泉タウン音楽会事業 1,800千円

市民が音楽に触れあうことができるまちづくりを目指し、吹奏楽連盟による駅なか音楽会や、まちなかで行う音泉タウン音楽会を年間に4回程度開催します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
11	06	01	1246	国際スポーツ大会事前キャンプ等の誘致に要する経費	RWC 2019 推進室	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
233,436			600	69,500		163,336

【事業の目的】

ラグビーワールドカップ2019及び2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会のキャンプ誘致が実現することで、別府の価値を高め、スポーツ観光やインバウンドの増加による地域活性化及びスポーツ文化の向上に寄与することを目的とします。

【事業概要】

ウェイトトレーニング施設整備事業 97,851千円

ラグビーワールドカップ2019で公認チームキャンプ実施チームが利用する施設を整備することにより、大会のレガシーとして、市民の利用を積極的に推進するとともに、大会以降のスポーツツーリズムの拡大を図ります。

別府市国際スポーツキャンプ誘致委員会負担金 55,892千円

官民が連携し、ラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ及び観戦客の受入整備を行います。また、東京オリンピックパラリンピック競技大会のキャンプ誘致活動及び受入活動を行います。

ラグビーワールドカップ2019大分県推進委員会負担金 79,693千円

大分県、大分市と連携し、大会の成功に向け、子ども達がラグビーボールに触れる機会の創出などラグビーの普及及び大会期間中の観光客にむけたおもてなしや本市のPRに関する事業を推進します。